第202回 深田研談話会

深田地質研究所では、「地質学およびその関連分野における先端的研究者と、地質・地質工学関係の、特に若手技術者との相互交流の場を設け、交流を通して応用地質学の実践と技術の向上を図る」ことを目的として、「深田研談話会」を開催しております。

誘発地震の実態と応用

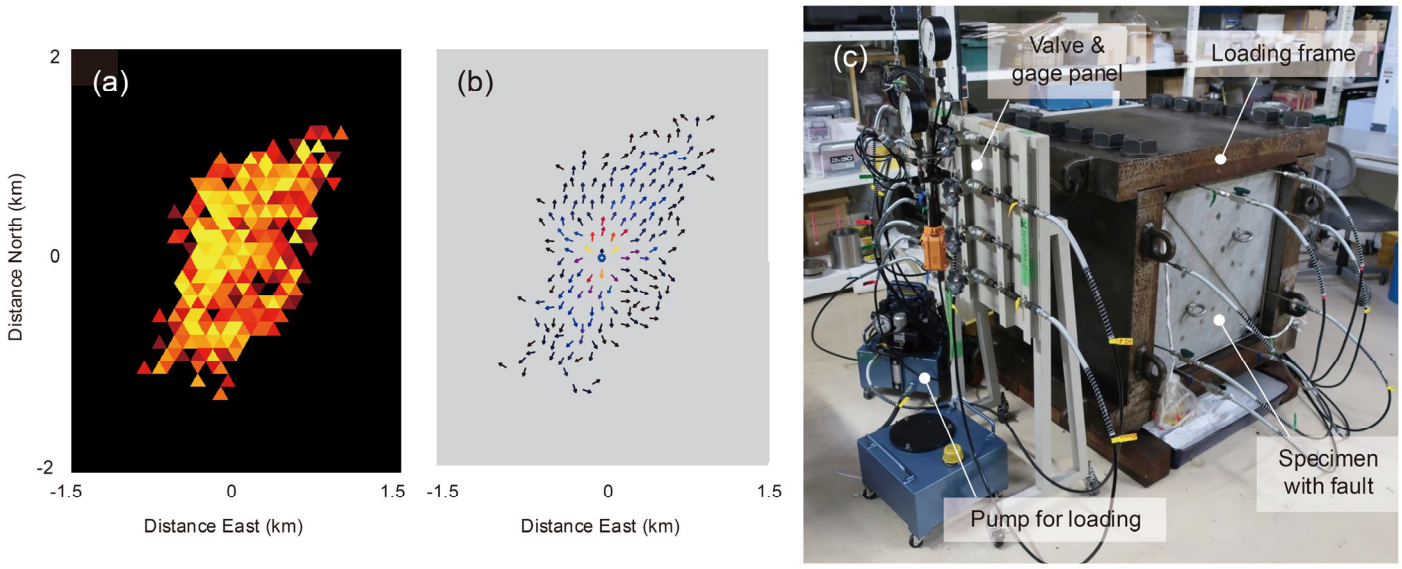
フィールドデータ解析から大型試験片による再現実験まで

伊藤高敏 氏

東北大学

流体科学研究所 教授

講演概要 災害をもたらす自然地震は脅威である。一方、エネルギー資源開発の分野では、流体圧入で地下岩体を破壊して透水性を改善する作業が実施され、それが地震を誘発する。この地震は、ときとして建物にダメージを与えることもあるが、通常は人が感じない程度に規模が小さい。そこで抑制ではなく、それを逆に利用することで、可視光はおろか電波も通さない地下深部の流路構造評価を可能とする限られた手段となっている。本講演では、誘発の実態と応用の現状、ならびに数値解析と室内実験で明らかになった発生メカニズムを解説する。



講師が開発した方法で誘発地震から初めて評価された、地熱開発フィールドの深度4.5kmにおける(a)間隙水圧と(b)流れの分布、ならびに(c)誘発地震を模擬する室内実験装置。

日時 2024年11月22日（金）
15:00～16:30【14:30 開場】

場所 深田地質研究所 研修ホール
& オンライン（Zoomウェビナー）
※会場とオンラインのハイブリッド開催

定員 会場参加：30名
オンライン参加：450名（先着順）

参加費 無料

CPD単位 「深田研談話会」は、CPD履修実績として申請できます（1.5単位）

参加ご希望の方は、必ず事前に深田研ホームページよりお申込み下さい。
申込み期間 ： 2024年10月15日（火）～ 11月15日（金）17:00（定員に達し次第締め切ります）
本イベントに関するお問い合わせ先：fgi_event@fgi.or.jp

都営地下鉄三田線千石駅下車A1出口より徒歩3分

公益財団法人 深田地質研究所

〒113-0021 東京都文京区本駒込2-13-12
TEL: 03-3944-8010 FAX: 03-3944-5404
https://fukadaken.or.jp